

# ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告 (第80回)

実施日時 : 2018年3月28日(水) 10:30~15:15

参加者 : 豊田先生、金子先生、廣岡先生、中田先生

+ クラブ員(17) = 21名

活動場所 : 園芸療法ガーデン、東作業室、講義室 1

スケジュール:

10:30~ 展示ガーデンの土づくり・移植作業など

12:25~13:25 昼食をとりながら懇親

13:45~ ・豊田先生のお話

『園芸療法ガーデンのリノベーションのための基礎理論』

・各班でのディスカッション・打ち合わせ



天気予報で一週間ほぼ全国晴れが続くという、3月中旬までと打って変わった好天に、明石海峡大橋の先の朝の淡路島は春霞の中でした。

暖かい陽射しの下、先行する業者による花壇の縁取り木部のやり替え作業の電動ドリル音が軽やかに響く中、定刻に多くのメンバーが集まり、豊田先生から日程などの説明を受けました。

エリア班は、各々のエリアで先月やり残した作業の再確認からスタート。

1班(色の花壇、触れる花壇)は、触れる花壇の土づくり。アガパンサス・ヘデラ・シランの一部などを取り除き、堆肥のすき込みです。園内通路と外周の生垣までの間の根の拡がりや深さは、思った以上の難物でした。

3班(香り・食の花壇)は、検討用にハーブの一覧表を準備し、今まであったタイムやワイルドストロベリー、ラベンダー等は、植栽決定後に備え、仮植するとともに、古い木々も取り除き、堆肥を投入しました。その際、中田先生がコンボを使い、キンカンの木を掘り起こし、効率的に移植することができました。

2班(音の花壇)は、藤棚から池周辺のエリアやグラス類の入手方法の確認などを行い、4班(メンテ・創作)のメンバーとともに他班の皆さんの作業に加わり、作業が進みました。途中水分補給の休憩を挟み、あっという間に時間が経過、予定をオーバーして午前の作業は終了しました。

午後は、豊田先生から園芸療法ガーデンのリノベーションのための基礎理論のお話があり、園芸療法ガーデンの目指すべき景観向上や健康効果について、五感で感じる美しさ・全体の統一感等抑えるべきポイントを、

## 【今後の予定】

毎月 第4水曜日	ただし、12/19*は第3水曜日
<2018> 4/25 5/23 6/27 7/25 8/22	9/26 10/24 11/28 12/19*
<2019> 1/23 2/27 3/27	

(変更の場合がありますので、案内メールでご確認をお願いします)

さらに各班のエリア別やメンテの目指すべきコンセプトについて、具体的検討の際のポイントをお聞きました。

その後、班に分かれ今後の進め方について相談、4月例会時までの段取りなどを話し合いました。

昼食は、年度最終ということで先生方を囲んで、12期のTさん、Nさんなどが準備したチラン寿司と桜ご飯・にゅうめん、そして多くの差入れ・持ち込みのデザートなど美味しくいただきました。

3年間お世話になり、今回異動される中田先生からは、生涯学習は“楽しむ”こと、とお聞きし、改めて納得するとともに、この間の感謝の気持ちを込め、皆さんからの寄せ書きをお渡ししました。ありがとうございました。

エンジンがかかり、リノベーション計画も具体的に動きはじまりました。楽しい一日、皆さんお疲れさまでした。世話人:植田(3/31記)・岡野・三宅>